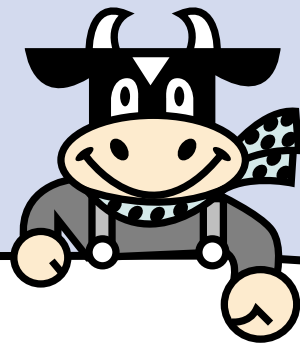




ワンポイント・アドバイス



知っていますか？イージーブリード

イージーブリードとは、ニュージール
ランドで開発された牛の発情同期化と繁殖
障害治療を目的としたプロゲステロン放
出腔内挿入剤です。

プロゲステロンとは黄体ホルモンの事で、
本剤1個中に1.9gを含有しています。こ
れを牛の腔内に一定期間（7～14日間）
留置しておく事により、黄体ホルモ濃
度が上昇し、一定に維持されます。その
後これを抜き取る事により、急激な黄体
ホルモン濃度の低下がおこり、明瞭な発
情が現れます。

イージーブリードの利点

計画的な繁殖管理

公共牧場や大規模農場では、イージー
ブリードを使用することにより、作業者
の少ない土、日とかに発情を来さないよう
にし、特定の日（平日）に集中して発情
が現れるようにコントロール出来ます。

また、管理者は群全体の発情発見を観
るのではなく、イージーブリードを挿入
した特定の牛の発情発見を観察すれば良く、
発情発見率が向上します。

卵巣静止、純性発情の治療

卵巣静止牛や、排血のみしか発見出来
ないような純性発情牛にイージーブリー
ドを7～12日間挿入する事により、約70
%の牛で発情が回帰するといわれています。



卵胞のう腫の治療

他のホルモン剤（GnRH、PGなど）
とイージーブリードを併用する事により、
治療期間の短縮、受胎率の向上等の報告
が多数あります。

受精卵移植

受精卵移植における、供卵牛の発情の
明瞭化。また、受卵牛の発情の同期化が
イージーブリードを使用する事により、
より容易になります。



図1

発情排卵同期化プログラムへの応用

最近話題のオブシンク、ヒートシンク
等の発情同期化定時AIにイージーブリー
ドを併用する、CIDR シンクとい
う方法も開発されています。

最近、繁殖障害でお困りの方、繁殖管
理等に興味のある方は、獣医師に相談し
てみて下さい。



図2